

発行 令和5年3月31日

豊山町ボランティア連絡協議会

事務局 社会福祉法人

豊山町社会福祉協議会内

〒480-0202 西春日井郡豊山町

大字豊場字諏訪270番地



3年ぶりに健康・福祉フェスティバルを開催しました。

令和4年度を終えて

会長 村瀬 三恵子

今年もひとかたならぬご協力、ご理解を賜りましたこと、深く感謝しております。会長に就任し、力及ばない点など多々ございましたが、多大なるお力添えを頂きましてありがとうございます。

読みきかせグループゆめつ子では、まだまだ入場制限を設けながらではありますが、毎月定例のおはなし会が全12回開催できたこと。また、外部講師としてお声かけを頂き、小学校へ読みきかせにお伺いし、子ども達と接する機会を持てたことも大変有意義な時間でした。様々なシーンでのボランティアのありかたを考える機会を与えて頂いたことに深く感謝しております。そして、またボランティア活動に未経験の方もどうか興味を持ち、ご理解を頂き、一緒に地域福祉を盛り上げて頂けたらと思っています。

ボランティア連絡協議会会長として、ふつつかながら活動を続けられたこと、みなさまのご協力を得られたことは私にとって大変貴重な経験でした。ありがとうございました！

視覚障がい者と音訳

音訳サークル虹の会

齋藤 由紀子



音訳、オンヤクと読みます。音訳は視覚障がい者のために、書いてあることを声に出して読むことです。

朗読と同じではと思う人も多いかもしれませんが、朗読が文学中



音訳した広報とよやま

心であるのに対し、音訳は文学だけでなく、資料・カタログ・写真集など広範囲です。

皆さんの周りに視覚障がいの方はいますか？全国に視覚障がい者は約31万人。その中で点字使用者は約1割です。もちろん点字は大変重要です。家電のスイッチ・調味料の容器などに点字は不可欠です。

しかし、多くは点字以外の方法で情報収集をしています。視覚に障がいのある人が必要とする情報を、その人に応じた方法で提供できることが大切です。

音訳したものは録音・編集してデジタル音声データを作り、CDなどで貸し出したりします。利用者はパソコンや専用機器を用いて

再生します。

最近では、音訳を病気や障がいのために寝たきりになっている人、学習障害によって読書が困難な人なども利用するようになって

きているようです。

音訳活動が困っている方々の少しでも生活の助けになるように、今後もしも取り組んでいきたいと思いません。

令和4年度の活動

読みきかせグループゆめっ子

青山 千夏



読みきかせグループゆめっ子の令和4年度の活動は、9月の健康福祉フェスティバルでのおはなし会、10月の豊山町政50周年記念事業の一つである「ゆるキャラ運動会」での公演が主だったものとなりました。健康福祉フェスティバルでは、午前と午後の2回のおはなし会をおこない、来てくださったみなさんと楽しい時間を過ごすことができました。ゆるキャラ運動会ではゆめっ子オリジナル

の「とよやまのおはなし」を披露しました。

この「とよやまのおはなし」は豊山町のことをもっともっと知ってもらおうとゆめっ子が作ったお話です。役場の担当者とお話を重ね、子供にも興味を持ってもらえる楽しいお話になるように考えました。普段のおはなし会とは違い、アリーナでの発表ということで、広い場所で一人でも多くの方に見てもらえるように、大型紙

芝居とペープサートを合わせた作品にしました。また、アコーディオン奏者の方に協力していただき、効果音やBGMはすべて生演奏というぜひいたくな演出にすることができました。お話の途中で登場する飛行機は、素敵なアコーディオンの音楽にのって楽しく会場を飛びまわりました。ところどころ音楽を入れていただくことで作品がとても良いものにグレードアップしたと思います。私たちに一生懸命練習をして本番を迎えたわけですが反省点がなかったわけではありません。でも見てくださったみなさんの笑顔や「楽しいお話でした！」と声をかけていただけたりしたことが本当に嬉しくありがたかったです。「とよやまのおはなし」は豊山町の歴史をなぞったお話ですので、またどこかで披露できたら嬉しいです。

その他、毎月第三土曜日のおは



健康・福祉フェスティバルでのおはなし会



なし会、図書室の絵本コーナーに飾る壁面工作などの活動も続けることができました。ゆめっ子にたずわさってくださいました。そしてなさまに感謝いたします。そしてこれからもよろしく願っています。

ボランティアとは・・・

住民一人ひとりの自発的な意志にもとづいて、金銭的な利益などの見返りを求めることなく、地域社会を住みよくする活動や他者を支える活動などの社会的活動に携わること。

ボランティア活動心がまえ10カ条

- ① 自分に合った身の回りのことから手がけましょう
- ② 相手のニーズ(求めること)に合わせて活動しましょう
- ③ 無理のない計画をたてましょう
- ④ 約束は守りましょう
- ⑤ 秘密は守りましょう
- ⑥ たえず学習し、自分を成長させましょう
- ⑦ 宗教や政治活動とは区別しましょう
- ⑧ 謙虚さも大切にしましょう
- ⑨ まわりの理解と協力を得ておきましょう
- ⑩ 安全対策に充分配慮しましょう

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター「みんなでボランティア」より

豊山町ボランティア連絡協議会登録団体

令和5年3月31日

	サークル名	会員数	活動内容
1	音訳サークル虹の会	5	広報録音、視覚障がい者と交流
2	読みきかせグループゆめっ子	8	絵本の読み聞かせ、手作り人形劇、大型紙芝居
3	手話サークル豊友	18	聴覚障がい者と交流、手話通訳奉仕など
4	豊山町赤十字奉仕団	42	福祉や災害等へのボラ活動、講習
5	とよやま点字友の会	7	視覚障がい者との交流、本や広報の点訳と福祉実践教室（小学校）の参加
6	㊤とよやま	2	聴覚障がい者への支援、OHP、敬老会の手伝いなど
7	すずらん	10	行事ボランティア、福祉実践教室（小学校）での車いす指導

事業報告

令和4年 9月 健康・福祉フェスティバル

令和5年 3月 車輪第23号発行

3月 ボランティア連絡協議会リーダー会（年5回）

ボランティア連絡協議会とは

豊山町で活動しているボランティア団体が助け合い、活動の輪を広げ、地域福祉の向上を目的とするため発足しました。

ボランティア団体として登録すると・・・



- ・ 町内・町外の様々なボランティア団体と情報交換や交流ができます
- ・ 社会福祉協議会の補助金交付事業の対象団体となります。

ボランティアしませんか？

豊山町ボランティア連絡協議会と一緒に活動して下さる仲間を募集しています。
何かやってみたい！ボランティアについて知りたい！
などどんな相談でも大丈夫です！
お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください！

(0570)508-290002